（昭和25年7月9日
第三種郵便物認可）

夕刊 常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人 池田一夫

内科 外科 婦人科
歯科 胃腸科 性病科
法人 医療 レントゲン科
松村病院
（入院往診随時）平市南町電一〇七番

大平市建設のために
對策審議會近く設置

諸橋市長は大平市の構想を練り、近郊町村の合併を決意し本年度中にそのアウトラインを劃すべく意気込んでいるが、その母体となるべき「大平市対策審議会」仮称を設立せんと過般の市会でもその大綱を発表した即ち対策審議会は一に大平市建設のための研究機関であり、市長の諮問機関として活動するもので、この構成は市内各般にわたる有力者を網羅して

①鉱業モデル都市としてどんな方面に進むべきか
②工場誘致に対してはどんなものが平市としては適当であるか
③大平市建設の上に必要な事業
④市有土地の処分問題とその方法

など相当広い範囲のものであり、重大施策を練るところとしてその成立を注目されている、しかして成立は大体四月ころにするべく六日市会終了後右に関して市当局の復案を発表し市会の協賛を求むる予定である

市當局談

大平市百年の計を樹立するには、市民の多くの人々のお知恵を拝借してからでないと計画を進めることは出来ない、幸い調査資料となるものは都市計画の方から大部分集つているので、それから大平市のラインを引いてゆきたい、しかしこれは一つの夢を実現するものであつてはいけない、あくまで健全なものであり、実現性のあるものでなければならぬ

論壇

湯本町に与う

城山山人

地方自治のびん乱はその町の発展をそ害し、平和なるべき町に二つの対立を醸成せしめ、その禍根を永久にのこす恐るべきものがある、地方自治も戦後のアプレ的傾向から着々立直りつゝあるが未だにそのカスが残つているのみやゝもすれば公選町長乃至市長村長が選挙母体のみを愛するが故に、一つの色彩を帯びて不公平な運営をなし、町のびん乱を招来しているという欠点もなめない

湯本町の問題に対し本社は徹底的に過去にわたる疑惑の点を指摘し、遂に行政監査問題にまでこぎつけたが、今後の責任よりもこれを円満解決し将来あやまちならしむことを期す当事者の反省があるならばわれらの使命は完了し得たと思う、一面町民各位も納得され区政に対する認識を改められるので、わが社の運動は一応成功したと自負している

湯本問題に関し地方紙としてとるべき態度はあくまでも公平ということであり、破壊のためのペンでなくよりよき建設のためのペンでなければならない。松本町長を退陣せしむるため一部の人々が騒いでいるかの如きデマを耳にしているが、わが社はこのようどうかは重大なポイントであるが、松本町長は町村長会長の要職にもあり、湯本町役場を留守にする事が多い。自然その留守中に起る問題のみとは限定出来ぬけれども、町政全般にわたり眼を通さねば承知出来ぬ松本町長の性格としてはあまりに出張が多きに過ぐる結果ではあるまいか

松本町長はあまりにも責任感が強いためか、それとも部下を信頼せぬためか、悪るくとれば自己の手腕を過信しているためか、自分ひとりのみ込みで仕事の多くを切り盛りしている点に対しとかくの批判がある。官僚的といえばその前身を押して批判し得るがあまりにも手にあまるほど、数多くの仕事を一手に握つているための欠点は目逃すわけにはゆかぬ。町長たるものは一切を部下にまかせ、重要なポイントのみに動いていたならば、こんな不手際は起さなかつたかとも思う

次に全国にも珍らしい区会を存置する必要があるかどうか、町税一切をこの財産区で賄うことが出来るならば格別年に百万円足らずの財源を得るため、特別区会を設けて監理する必要はあるまい。この機会に一切を町へ移管し、財務委員の手によつて管理するか、処分するかの二つを講ずべきであろう。問題の山林を眺めても魅力的なものはない筆者はあの山を眺めて感じたことは、山を切り拓き改造して、一大遊園地を作つたら、町の人々のためにも発展にもなるのではあるまいかと皮相な観察だが浮んだ

湯という特典と大きなみ力を持つている湯本は、この湯を中心として「湯の町エレヂー」を歌うよりも「湯の町発展」を一丸となつて策すべきではあるまいか

常磐野球部
九州へ遠征

常磐炭砿野球部では、廿七年度恒例山神祭試合にさきがけ、九州北部ノンプロ界強豪チームを相手に遠征試合を行う、主な試合スケジュールは

◆三月十四日石川島重工業◆〃十三日愛知産業◆〃十七日神戸篠崎倉庫◆〃十八日 姫路製鋼◆〃十九日未定◆〃廿日東洋紡◆〃廿二日三井田川◆〃廿三日鉄二瀬◆〃廿五日東洋高圧◆〃廿六日BCタイヤ◆〃廿七日きね島炭砿◆〃廿九日小倉製鋼◆〃卅日八幡製鉄

福島若松にも
競輪場外売場新設

平競輪も回を追うに伴つて人気を呼び、最近は黒字続きであるが、さらに本年度は五百万円宛の借金返済を目標として人気ばん回に拍車をかける一方、経費も極度に節減し、陣容を一変した。これに気をよくした当局はさらに場外売場新設を計画中であつたが、福島及び若松市の二カ所に近く新設すべく係官が出張する。かくて郡山と共に場外売場が相当の稼ぎをするのであろうと見られ、一流選手を招き平競輪の人気集めに狂奔する方針を定めた

縣係員引上げ
内容の復雑化で調査不能

（既報）衆議院地方行政委員会で湯本財産区問題がとり上げられ自治庁の積極的な調査の手が進められる気運が見られている時、二日県地方課からも三森、鈴木、地方事務官芳賀、渡辺の四氏が来湯し専決廿六条の内容調査を行つたが相当ぼう大なためと、過去六ケ年間にまたがつているため、何等結論は見出せず、実情調査のみに止まつた、

芳賀次長談

議事運営に於ては特に法規一ペンでは処理出来ない、そのため文章に書いて返答することは非常な間違いを起す恐れがある、慎重に研究し、問題解決を行う

磐女高
卒業功労者表彰

磐女校の卒業生は四百七十一名、上級志願者百十四名、就職希望二百四十一名、家事百十六名で表彰された人は次の通り

▲生徒会（幹部連の）
鳥海悦子、郡司和子、江尻米子、山田博子、新妻方子、猪狩敏子、大井川美保子、松本榎子、石井ヲリ子、半谷順子、大平礼子、佐藤妙子、大内恵子、関内容子

▼篤長勤続
辺渡五子、大和田昌、玉手利枝、長谷川昌子、長谷川智子、郡司

ボーイスカウト資金カンパに
映畫のタベ

宮第二ボーイスカウト育成会では一日午後六時から育成会（スカウト父兄）、隊委員会（隊員指導部）の合同協議会を開き同隊資金カンパ行事について協議した結果、八日午後六時から宮小学校講堂で映画のタを備すことに決定した

映画内容は

▼漫画▼ニュース▼文化映画（催きアジア）この映画はオリンピックの状況を描写したものなお同隊では毎月「映画の夕」を開催する

内郷のダニ狩り
更に札つきを一掃

内郷地区署では炭砿町に巣くう、通常「山のダニ」と一般からいみきらわれている不良の徒の一掃を期していたが、三日これらの一せい手入れを行い

同町常磐炭砿測量士大木喜代衛(三)同運搬夫猪狩芳秀(三)同日雇菅野保(三)同土工大和田信雄(三)同採炭夫面川昌義(三)ら八名をいずれも暴行、傷害、器物破棄の容疑で検挙した更に同地区署ではなお十数名がリストに載つているので花見前までは全部検挙すると言つている

大木は去月中頃同町ダンスホールに無料入場をことわられ暴力行為を働き、大和田は去月宮地内のパチンコ屋で暴力沙汰を起し相手に一週間の傷害を与えた、猪狩は二日夜同町内で選炭夫の某女(三)に乱暴の上靴一足をカツ上げしたなどといずれも町内の札つきもの

内郷も要求

同日午後内郷自由労組代表鈴木磐夫、川端助松氏ら四名も職安に佐藤所長を訪れ「三月中の日曜日を就労させろ」と要求した

賃上げの要求
自由労組連職安へ

石城自由労組連合会代表長瀬大三郎ら六名は三日午前十一時平職安佐藤所長に面接、△就労ワクの拡大△完全就労△賃金値上げ平均二百七十円（現在百九十円平均）△求人開拓による失業緩和など八項目にわたり要求したが、職案では求人開拓による失業緩和については全面的に協力、努力するが、その他については政府の予算ヅがあるので出来かねると解答した

ハツパの破片で即死

四日午後四時ころ勿来町大字酒井日雇夫山田をけよ三さんは同町窪田地内林道工事場で作業中、ハツパの破片で頭部に前頭部頭がい骨折の重傷を負い、大日本勿来病院に収容加療したが同七時半ころ死亡した

噂の放送

平市にないものは、諸橋市長は信念がない、市内歩いても便所がない！とナイくづくしであるが、グラウンドがないことには全く開口した▲土地を買収しようとしても市には金がない、皆んな金を出し合つて作るという熱はナイ。しかし市民間にも、運動場を作れという声は相当起つている。今年県体を拒絶しても当地として何時かは平市で開かなければならない。明年もまたその翌年も拒絶しては永久に平市の恥である▲尼子橋のあたりに懸案の土地があるというし、強硬派は松力丘公園を切り拓いて総合グラウンドにすべしなどという案も出ている、今年は間に合はぬから明年までグラウンドを作る態度を決定し、今年はせめて平工平商のつなぎ合せでお座なりにも県体を開いたらどんなものかいナ

豪壮十万のコザック槍騎隊草原にそう槍血煙挙る攻防の破乱、白熱の恋ありて父子相争う戦国悲史!! 大草原に描くゴーゴリの名作!!

隊長ゴーロバ

三本立 6日—10日
夜の部、劇7時より
アニー・ポール ダニエル・ダリウ 主演
三代目 雪月 口演 母は嘆かず
美空ひばりの アンコール娘
同時上映
民劇

皮膚科・性病科
矢吹医院
矢吹大一郎
平市古鍛治町（県社下）
電話一、一九三番

建築請負
磐城土建工業株式会社
強口唯七郎
平市小太郎町 電話五九番

各種製綿商 大量注文に応ず
ツタヤ綿店
渡辺一二三
工場平市正月町

トーキー始まつて以来、最も豪華で、最も楽しいMGMが放つミュージカル映画巨篇

アニーよ銃をとれ

金髪鉄火ペティハツトンの女射撃手

六日より十日まで

聚樂館

浮浪兒と不良兒對象に
平に縣立兒童相談所新設

浮浪兒を救済して、立派に更生せしめようという親心から県立の児童相談所が平市に生れる。これは浜三郡の浮浪児を対象としたものであるが、さらに青少年の不良防止のため、一般家庭の悩みを解消せしめようと、不良児らの育成に関する相談にも応ずるという、越智である

不良児の数は東北一という有難くない数を出している石域地方には浮浪児もすくなく、これら浮浪児を収容して更生させるため県では平市に設置しようと、市当局にその敷地を要求していたが、市でもこれに応じて平保険所ワキ二百五十坪を提供し、此処に県立児童相談所が生れる、約廿名を収容する予定であるが、浮浪児のみでなく東北一という不良児防止もこの相談所を通じて解決しようという意気込みで、各地の福祉事務所及び児童福祉司らと連絡をとり、不良防止化にも積極的に乗出すことになつた、これがため

家庭内で不良兒があつて手にあまる場合は、どうしたらよいかという家庭の相談にも応ずるほか、随時映画やその他によつて不良児防止の宣伝に努めるという

また植田町に保健所を新設と決定元町驛を二階建延百五十坪に増改築して五百九十万円で廿七年度中に完成せしむることになつた

本田福祉司談

福島には市に一つあるのみで、県下の児童問題を解決するためには会津と浜通りに欲しいとい うのがかねての懸案であつた、ところが昨年オミソトされたが今年平市当局の好意によつて明年度実現を見ることになつたことは喜ばしい極みである。相談所の性格は一般児童問題の対策であつて、不良児、孤児その他一切に関するもので、これによつて石城地区特有の不良児救済の根本問題も解決出来る糸口となるものとしてその実現を喜んでいる

婦人部會結成
平市遺家族会で

平市遺家族会の婦人部結成は九日午後一時から市役所会議室で行う同婦人部の結成は従来から懸案たる遺家族援護運動の一層の强化と相互の協力の一段の向上が主眼となつている、なお同日結成と同時に役員の選任も行われる

署名運動が實つて
戰犯者に特赦の恩典

戦犯服役者のしや免運動は今や全国的な国民運動にまで進展し、特に日本婦人層の涙ぐましい努力の嵐は、全世界を動し、続々としや免、減刑の特典が与いられ服役者はもちろんの事留守家族の心にも「明るい太陽」が輝き始めている時、湯本町婦人会、常磐炭砿湯本関係各区主婦連合会並びに、町役員職員一同らの嘆願署名運動が実つて、一服役者が仮釈放の恩典に浴れるという吉報か留守宅に舞い込み、一家を狂喜させているというられしいニュースが巷の訪れと共に人々に明るい話題を投げている

湯本町擧げて
喜びの舟木さん一家

喜びの一家は湯本町字亀ノ尾の舟木香三七さん一家で、香さんは終戦当時常磐炭砿鹿島砿員で誠実な人柄と真面目を勤務態度が高く評価されていたが、捕虜指導員であつたため不幸戦犯の罪にて重労働十年の判決を受け、昭和廿五年二月巣がも収容所に入所以来、更生と冤罪の明け暮れを送り、認められて今回の恩典に浴したもので

妻チヨさんは

「六日八時までに衣類と靴をもつて迎えに来る様にと法務府から電報がありました、子供二人と一緒に喜びを分つているところです、電報を受けとつたときは涙がせき上げてくるのをどうしようもありませんでした。思えば長い年月でした。然し未だ巣がもに残つて居られる、小松さん、鈴木さんの御家族の事を思いますと心が暗くなります。ただ一日も早く御帰りになりますよう御祈りして止みません、また町長さん始め町役場、会社町婦人会、各区主婦会の方々の身に余る御厚志、御激励にはただ〳〵感謝の言葉しかございません」と語つている

町役場

小泉書記談

戦争犯罪人は国内犯罪と異り、一般刑には加算されないとの内報もありますし、いわば留守家族にとつても、戦争犠牲者と考えられますので常磐炭砿はもちろん町区民の皆さんは舟木さん一家の「新しい出発」を旧倍して強い心で激励してやつて戴きたい残された二人の減刑しや免も当然予想される事で間近い事を信じています

なお減刑しや免運動について特に御協力を戴いた町婦人会炭砿各区主婦連合会の方には謹んで御礼を申し上げます

日本一のランドセル

市内藤越デパートの店頭に突如現れた日本一のランドセルは高さ九尺、巾六尺、下の厚みが四尺総貫数三十貫目、製作費用二万余円と云う奇抜なもので道行く人の足を奪つているなお毎回奇抜な来客サービス計画で注目をあびているデパートでは四月の入学期を前に多様な入学用品を揃える一方、来客サービスの一端として三月一ぱいを「間違探し」月間とし正札の違つてたものを見つけた人には正価より安くともその値で売るという奇抜なサービスを断行している

浮世フロ

諸橋市長は去る二日市内某ホールで行われた、ダンス競技会に優勝額を寄贈したという、個人、公人いずれの立場から贈つたのか知らないが、さても細かく気がつくことは感服の至りだ、戦後とかくの種娯楽が世間の顰評を買めたことは周知のところ

◇

諸橋市長は健全娯楽と理解しカツプを寄贈したという。文化市長生れて一年余にして市民が一様にここまで理解したとは考えられないと」といわれている、あまりつり合つた文化対策でもなさそうだ

◇

勿論この種の娯楽の急テンポの、繁栄にとかく追い切れず理解に苦るしむ世の親達の不安と疑雲、悪評等、諸橋市長が一身に引き受けてやろうという親心からであれば別だが

◇

それにしても平市としては文化水準を高揚させるものが多いだろうこれらにはチツトも気づかぬ諸橋市長が、知る人も少い催しをいち早く聴きつけ優勝額まで贈つたとは、チトつり合わぬ話しである

防空穴生活を脅し
二百円を强奪する心臓男

江名町観音作地内防空穴居住平子和雄(三)は去月二十八日午後六時ころ同地内の約七十米離れた防空穴に住んでいる小磯馬吉(八二)さん方に出刃包丁を持つて乗り込み、つてくると出をまま行方不明となつたとて家人から捜査願が出た、赤津さんは平へ姿を現した形跡もなく誘かいされたものが他に失そうする事件があつたものか、ナゾの家出として調査を進めている

成人学校
卒業式十六日

平市公民館主催第一回成人学校は三百名が参加、好評を得ているが来る十六日に卒業式を行う、なお

土建労働
労基署で会合

労基署では七日午後一時から市内労働会館で高梨福区労基局長、同小村監督課長及び石城平、双葉郡下の各土建業者の出席を求め、「土建労働の明朗化」座談会を催す

土建労働明朗化運動は昨年十一月十五日実施以来各業者の協力のもとに着々進められ好成績を納めつつあるが、更らに一層の向上と具体的方策、研究を主として行われる

子供音樂會
NHKの（十五日平公会堂）

NHK人気番組の一つである「歌くらべ腕くらべ子供音楽会」は十五日午前十時から平市公会堂で開き、十時四十五分から卅分中継放送する、平

あぐんでいるから当日はさぞ盛況であろう

としては初めての試みであるので、子供らは張り切つて当日優秀の鐘を鳴らそうと待ち

内郷で供米完遂
七日感謝の会を開く

内郷町では七日、同町公民館で供米感謝の会を催す、同町では二十六年度産米供出割当一千十六石を上まわる一千三十二石を郡下第三位の優秀な成績で完遂したもので町内農業従事者の協力に感謝するとともに今後一層の農業振興と増産を祝すもの

内郷鉱で検便

常磐炭砿内郷鉱労務衛生係では伝染病菌の根絶を期するため、県衛生部と協力し、昨年三月以降発生した赤痢、エキ痢患者の家族千五百名の集団検便を三月中に実施する、これは昨年中郡下一の患者発生をかぞえ、本年も意外に早期発生を見たため

内郷の保育所
百九十名を收容

内郷町では二月末日現在の町内保育所収容児童数がこのほど発表された、その調べによると次の通り

▼公立保育所（宮、綴）三才以上―六才未満が九八名、六才以上―十二万未満が五一名となつている

また

▼私立保育所（小島）三才以上―六才未満が四一名となり、計百九十名の児童を収容している

なお一月現在の児童数百八十六名に比較し、四名増加し、ますます施設と相まつて充実されている

役員の改選で会合
平市連合青年会が

平市連合青年会第十四回臨時評議員会は七日午後六時から市内パールで開き、二十六年度青年運動の反省、二十七年度諸計画運動指針員等について協議、なお連青役員の任期が三月ばいで切れるので次期役員の改選についても協議されるものと見られる

加入者慰安
女相撲招き

平郵便局管内保険加入者慰安の夕べは十二、三の両日市内三夜劇場に東京女相撲を招いて行われる

信号機に石
事前に発見

五日午前八時五十分ころ四倉駅構内で平信号通信区富岡分区保安係高山安(四七)さんが、同駅中線下り信号機のイスンートクランクに小石一個を押し入れて信号機降下不能になつているのを発見した。列車発車後の事で支障なかつたが、悪童のいたずらと見て調査中

内郷のスカウト
彼岸に墓清掃奉仕

内郷町ボーイスカウト第四隊（宮第一、第二内町第一、第二）隊員百廿五名は各隊長指導のもとに十六日午前九時、内町青光院、宮端芳寺に二隊に分れて集合、彼岸の中日を前に控えての墓清掃を行い正午から金扱グラウンドに四隊集合して、初顔合せのため握手の式をあげ、終つて平上水道コースを利用してボーイスカウトの基礎訓練（ちかい声唱、おきの声唱、スカウトベース、結束、手代サインその他）を実施することになつている、なお各隊員数は次の通り

▼宮第一スカウト隊隊長鈴木堅一氏外卅一名

▼宮二スカウト隊隊長藤原重男氏外卅七名

▼内町第一スカウト隊隊長松田一男氏外廿九名

▼内町第二スカウト隊隊長黒崎一夫氏外廿八名

鉄道公安事務競技会

水戸鉄道管理部管内の鉄道公安事務競技会は十九日水戸で開かれるが、平鉄道公安室から選手を派遣することになり七日、これが予選会を開く

磐農高優等生表彰

磐城農高の優等生は次の通り

△農業科

市口一男、佐藤文男、上野利夫、新妻二二、若松理豪、志賀平三

港の出来事

△四日午後七時半ころ市内田町飲食店業北村正三さんは自宅前に置いた中古自転車一台、五千円相当を盗まれた

△四日夜七時半ころ平駅小荷物係室に保管中の犬（種別不明）がオリを破つて逃走、市署に捜査願いが出された